

中堅・中小企業支援

平成23年度中小企業高度グローバル経営人材育成事業費補助金の公募
内容: 中小企業者が海外事業展開を図る場合に、事業計画の策定段階から専門人材の知識やノウハウ等の習得を通じた社内人材の育成を支援し、中小企業のグローバルな活動の促進、経営力の強化を図ることを目的としたもの。
※補助金の概要
①専門人材を招へいし、海外における新たな事業展開、社内人材の育成に必要なもの。
②経費の2/3以内を補助する。ただし、補助金額の総額が100万円以上。
③具体的には、専門人材の旅費、専門人材への謝金、情報収集費。
※公募期間 平成24年1月27日(金)～平成24年2月17日(金)
■中小企業庁 平成24年1月27日(金) リリース1枚
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/2012/0126GlobalEmp.htm>
■補助金概要
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/koyou/2012/download/0127GlobalEmp-0.pdf>

経済産業省 復旧・復興支援制度データベースの公開
経済産業省は、震災復興対策本部はじめ各府省と連携し、復旧・復興支援制度データベースを開始。国や地方公共団体の支援制度は既に400を超え、制度の適切な選択・利用が容易でない状況に対し、多種多様な支援制度をワンストップで検索可能。
事業者向けURL http://www.r-assistance.go.jp/search_j.aspx
■経済産業省 平成24年1月17日 リリース2枚
<http://www.meti.go.jp/press/2011/01/20120117003/20120117003-1.pdf>

法務

日本経団連 「会社法制の見直しに関する中間試案」に対する意見
抜粋 “法令違反により生じた個別事例を一般化して見直しを進めれば、法制度に従い適切に経営されている多くの企業に過剰な負担を強いることになる。”企業活動に留まらず、日本経済の成長もストップさせかねない見直しは、断じて行うべきではない。”
■1月24日(水) (社)日本経済団体連合会
<http://www.keidanren.or.jp/japanese/policy/2012/007.html>
※参考 平成24年1月18日 日弁連 「会社法制の見直しに関する中間試案」に対する意見
http://www.nichibenren.or.jp/library/ja/opinion/report/data/opinion_120118.pdf
※参考 法務省 会社法制見直しに関する中間試案 平成23年12月 25枚
一定の会社に対する社外取締役の選任義務付け・要件厳格化の検討、監査・監督委員会設置会社制度導入、親会社株主による子会社取締役に対する訴訟提起、詐欺的会社分割における債権者保護など。
<http://www.moj.go.jp/content/000082647.pdf>

金融庁 「株券等の大量保有報告に関するQ&A」の追加
大量保有報告書の作成にあたっての法令解釈等をQ&A形式で説明したもの。
■1月23日(月) Q&Aに1問追加 1枚
<http://www.fsa.go.jp/news/23/sonota/20120123-1/01.pdf>
※参考 Q&Aの全部(36問)
<http://www.fsa.go.jp/news/23/sonota/20120123-1/02.pdf>

監査

日本公認会計士協会「公益法人の財務諸表等の様式等に関するチェックリスト」の公表
日本公認会計士協会(非営利法人委員会)は、非営利法人委員会研究報告第23号として、上記チェックリスト(平成20年基準)を公表。公益法人が作成した財務諸表等の様式等が、「公益法人会計基準」(内閣府公益認定等委員会)に準拠しているか否かを確かめるためのチェックリストとしてとりまとめたもの。
※公益法人とは?こちら図表でわかりやすいです!
<http://www.cao.go.jp/gyouseisasshin/contents/14/new-system-for-charitable-corporation.html>
■日本公認会計士協会 平成24年1月26日(木) リリース1枚
http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/main/2320.html
※チェックリスト本体 14枚
http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/files/2-13-23-2-20110126.pdf

M & A (国内)

イエローハット ドライブスタンドの株式取得(0%→100%)
目的: 相互の経営資源を共有化することで、事業拡大及び収益性の向上を図る。
※イエローハット(9882 東証第一部)
自動車用部品及びカーアクセサリーの販売(卸売及び小売)
平成23年3月期 連結売上高94,892百万円 連結経常利益5,191百万円
※ドライブスタンド(非上場)
自動車・バイク用品小売(卸)、自動車整備、中古部品買取販売、他。
二輪用品販売においては業界NO.1チェーン
平成23年2月期 売上高17,630百万円 経常利益164百万円
■適時開示 1月27日(金) 4枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr1/tdnetg3/20120127/7ajk4u/140120120127071950.pdf>

日本住宅再生(アドバンテッジパートナーズIV号が出資者)による、株式会社やすらぎに対するTOB開始
目的: やすらぎの強みを活かした、中古住宅再生事業の地域カバレッジの更なる拡大、各地域における域内シェアの拡大等。優良物件の仕入量拡大のために、仕入れネットワークの拡大、リフォームのノウハウを活用したリフォーム事業への本格参入、これらの戦略の迅速な実施と企業価値の更なる向上。
※株式会社やすらぎ(8919 名証セントレックス)
中古住宅再生事業
平成23年1月期 連結売上高33,383百万円 連結経常利益1,688百万円
※日本住宅再生株式会社
投資事業有限責任組合アドバンテッジパートナーズIV号が発行済普通株式の全てを保有。
■アドバンテッジパートナーズ 平成24年1月26日 リリース2枚
http://www.advantagepartners.com/news/documents/120126_01.pdf

ユニマツトそよ風 日本メディアケアサポートの株式追加取得(子会社化)
目的 主要事業である介護事業の強化のため(保有比率は47%→57%、取得金額は204百万円)
※ユニマツトそよ風(9707 JASDAQ)
高齢者複合介護施設を「そよ風」のブランドで全国展開。デイサービス、グループホーム、ショートステイ、ホームヘルプサービス、居宅介護支援事業、福祉用具のレンタル・販売、介護予防サービス、有料老人ホーム、高齢者住宅の運営など
平成23年3月期 連結売上高28,502百万円、連結経常利益1,262百万円
※株式会社日本メディアケアサポート
介護サービス事業等
平成23年3月期 売上高4,032百万円、経常利益201百万円
■平成24年1月24日(火) 適時開示4枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr2/tdnetg3/20120124/7ad2wk/140120120124069684.pdf>

人事労務

平成24年度の雇用保険料率を告示 平成23年度の1.5%から0.2%引下げ
Weekly Accounting and M&A Review 138号でお伝えした”告示(案)”が確定したもの。
■厚生労働省 平成24年1月25日 リリース1枚
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000020wyu.html>
※告示とは?
法律→省令→告示の関係にある。
雇用保険料率は、審議会の意見を聴いて大臣が一定の幅で決定可能。
※参考(ESリサーチ通信#10) 厚生労働省 平成24年1月20日 リリース1枚(案)
<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000020ie1.html>

資金調達

ナノキャリア株式会社 第三者割当による転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の発行

調達額は社債で1,700百万円、予約権は行使時に2,010百万円。
目的 ライセンス先が確定していない2つの医薬候補品の臨床開発を独力で加速し、最短で製品の承認・販売を実現するため。(従来は、ライセンス供与及び共同開発契約などを進め、少額の資金調達と製薬企業との提携によって段階的に臨床開発。しかし最短で製品の承認・上市を実現するという目標には必ずしも合致しないため。)
※ナノキャリア(4571 東証マザーズ)
ミセル化ナノ粒子技術を応用した医薬品などの開発、
当社は社会的ニーズと貢献度の高い抗がん剤事業に特化
平成23年3月期 売上高 84百万円 経常利益△549百万円
※ウィズ・パートナーズ
国内外のライフサイエンス(バイオテクノロジー)分野・IT(情報通信)分野などを中心とした企業に対する投資・育成等
役員・アドバイザーの方々 http://www.whizp.com/d_and_a.html
■平成24年1月5日 適時開示40枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr2/tdnetg3/20120126/7ahejl/140120120126071373.pdf>

株式会社 サクラダ 新株予約権を三田証券に第三者割当

目的: 運転資金の確保、設備投資資金の確保。
予約権を全て行使すると調達額は987百万円。割当てた予約権の発行済株式総数に対する比率は57.8%。有利発行。
※株式会社 サクラダ(5917 東証第一部)
橋梁およびその他鉄構物の設計、製作、組立、据付ならびに販売
平成23年3月期 売上高5,447百万円 経常利益△1,862百万円 純資産1,976百万円
※三田証券
金融商品取引業、貸金業、金銭債権の売買業務等
平成23年3月期 連結売上高1,792百万円 連結経常利益12百万円
■適時開示 1月27日(金) 14枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr1/tdnetg3/20120127/7ajkei/140120120127072298.pdf>

事業再生

アコーディア・ゴルフ 太平洋クラブとのスポンサー契約の締結

太平洋クラブおよび子会社6社は23日、民事再生手続開始を申立。
アコーディアはゴルフ場運営ノウハウの導入により、太平洋クラブのゴルフ場事業の収益面、利益面の改善を行う。スキームは検討中。
※株式会社アコーディア・ゴルフ(2131 東証1部)
ゴルフ場の運営・管理
平成23年3月期 連結売上高86,693百万円 連結当期純利益8,121百万円 連結純資産78,034百万円
※株式会社太平洋クラブ
太平洋クラブは、「三井住友VISA 太平洋クラブマスターズ」の開催ゴルフ場である太平洋クラブ御殿場コースをはじめ、国内においてゴルフ場18コースを運営するゴルフ場運営会社。
グループ8社の単純合算 平成23年3月期 売上高21,245百万円 当期純利益164百万円 純資産▲60,151百万円
■アコーディア・ゴルフ 1月23日(木)適時開示5枚
http://118.82.123.24/file/pdf/news_20120123172858.pdf

M & A (日本企業・海外)

オブテックス 英レイテック社の株式を0%→100%取得

目的: オブテックスの屋外センシング技術、LED照明・調光システムをベースにレイテック社が保有する中・長距離照明、防塵仕様照明等多様な製品ラインアップに加え、世界トップレベルのセキュリティ照明ブランドを築くこと。
※オブテックス(6914 東証第一部)
各種センサ(防犯・温度・自動ドア用・FA用)、LED照明・調光システム等の開発製造販売
平成22年12月期 連結売上高17,395百万円 連結経常利益1,761百万円
※RAYTEC LIMITED
大型重要施設に設置されるハイセキュリティシステムのカメラ用赤外線補助照明を供給するメーカー
平成21年5月期 売上高 5,441千ポンド、当期純利益509千ポンド(1ポンド=120円程度)
■適時開示 1月27日(金) 2枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr1/tdnetg3/20120127/7ajkd2/140120120127072246.pdf>

上海龍陽精密複合銅管有限公司(以下、上海龍陽)の株式取得

上海龍陽に出資する株式会社中央物産から保有株式の全てを譲受ける(保有比率は0%→25%)。
目的 上海龍陽の製品販売を通じて新たな商流を創出、グローバルな銅管取引の拡大。
※アルコンクス株式会社(3036 東証第一部)
軽金属・銅製品事業、建設・産業資材事業、電子・機能材事業、非鉄原料事業
平成23年3月期 連結売上高157,979百万円、連結経常利益2,963百万円
※上海龍陽精密複合銅管有限公司
世界最大の生産規模を有する精密銅管メーカーの金龍精密銅管股有限公司の固有技術を用い、日本の品質管理手法を導入した空調冷凍用精密銅管を製造する銅管メーカー。
上海地区における中国及び日系電機、空調メーカー向け販売の他、一部日本向け輸出を行う。
平成22年12月期 売上高 2,524百万円 経常利益43百万円 (1元=12~13円程度)
■平成24年1月24日(火) 適時開示3枚
<http://www.nikkei.com/markets/ir/irftp/data/tdnr2/tdnetg3/20120124/7ad2vy/140120120124069662.pdf>

エスネットワークス・グループは、中堅・中小企業のパートナーです。引き続き質の高いニュースを配信してまいります。お問い合わせは、下記までお願い致します。
株式会社エスネットワークス 藤田 裕史 03-5573-4661 hl-fujita@esnet.co.jp

月～金まで毎日無料レポートを配信しています。
登録はこちら!!
<http://esnet.sslserve.jp/es/mailmagazine/>

月額3万円で経営・経営企画・財務研修が受け放題。
成長企業が70社以上加盟!!
<http://www.esnet.co.jp/esr/esm/>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。本レポートの利用すること、またはその情報に依存する上で、直接、間接、状況による場合、特殊または結果的に発生する損失、ダメージ、コスト、クレーム、要請などに対し、株式会社エスネットワークスは一切の責任を負いません。当レポート上で紹介されている第三者のウェブサイトに関しては、株式会社エスネットワークスはその情報の内容についてコントロールする立場にありません。また、一切の責任を負いません。第三者のウェブサイトの利用を推奨するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、株式会社エスネットワークスはその正確性及び完全性を一切保証いたしません。本レポート記載の事項は今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送は禁じられております。